

コース名	運行期間	対象箇所	乗車人数
京の幕末・維新の歴史をたずねて	1月10日～ 3月18日	清水寺 成就院／常林寺／東福寺 即宗院／宝鏡寺／日月庵（昼食）	1,825人
京の「鳴き籠」と庭園の美をたずねて	1月10日～ 3月18日	平安神宮 尚美館（定期観光バス限定拝観）／相国寺 法堂・方丈／泉涌寺 舍利殿／伏見稻荷大社 御茶屋／六盛（昼食）	2,599人
京の建築・名宝めぐり	1月10日～ 3月18日	東福寺 禅堂・経蔵／相国寺 林光院／相国寺 豊光寺／妙覺寺／高澤（昼食）※昼食会場は東福寺塔頭・栗棘庵	2,582人
京のこだわりの味めぐり	1月11日～ 3月18日	天喜（京料理）／キンシ正宗 旧堀野家本宅（町家と酒蔵見学、日本酒・地麦酒の試飲と酒粕汁）／じねんと市場（京野菜）／出町ふたば「名代豆餅」と旧三井家下鴨別邸（名物豆餅と豪商の旧別邸見学）	1,865人
朝の禅寺特別拝観 坐禅と朝ごはん	1月20・21・ 27、2月4・ 10・11・17・ 24・25日	大徳寺 大慈院（坐禅）／妙心寺 三門／妙心寺 東海庵／泉仙（朝食）	163人
おとなの京都学びの旅	2月23日、 3月1・2日	建仁寺 霊源院（特別拝観と法話）／山田松香木店（匂袋作り体験）／手織ミュージアム 織成館（館内見学と手織工場の見学）／祇園さゝ木（昼食）	101人
北野天満宮 梅苑ライトアップと島原角屋特別見学	2月23日～ 3月18日の 金・土・日	北野天満宮（本殿昇殿参拝と梅苑ライトアップ）／島原 角屋（夜間特別見学）／神泉苑平八（夕食）	339人
「西郷どん」と大政奉還・王政復古ゆかりの地	2月9日～ 12、16～ 19日	角屋もてなしの文化美術館／東寺 五重塔／御香宮神社（茶菓）／魚三樓（昼食）	190人

(3) 京の冬の旅スタンプラリー

特別公開箇所を3か所巡るとお茶とお菓子で一服できるスタンプラリーを実施した。

参加人数 28,414人

(4) 京都「千年の心得」（実績等詳細は17～18ページに掲載）

(5) 京の冬の食文化キャンペーン「食遊菜都2018・冬」（実績等詳細は18～19ページに掲載）

(6) 京の体験キャンペーン「京のたしなみ」（実績等詳細は19ページに掲載）

(7) 「明治維新150年」記念イベント

① 岡崎界限ウォーキング～京都・明治の近代化遺産めぐり～

開催日 2月24日・25日

参加人数 51人

② 伏見・大手筋商店街ぶらり歩き 酒蔵見学と幕末維新ウォーキング

開催日 1月26日、2月16日、3月9日

参加人数 75人



③ 西陣550年・千両ヶ辻ウォーキング～幕末・明治維新の秘話と聚楽第の造営跡～

開催日 2月8日・13日・16日・19日・22日・27日、3月2日・6日・8日・12日・16日・20日

参加人数 154人

④ 京都ぐるり「京都御苑 幕末の史跡と公家屋敷跡をぐるり」

開催日 1月20日、2月3日・17日、3月3日・17日

参加人数 78人

⑤ 京都ぐるり「大政奉還 二条城と幕末の史跡をぐるり」

開催日 1月27日、2月10日・24日、3月10日・24日

参加人数 67人

(8) 京の冬の旅キャンペーンイベント

① 京菓子コレクション（北野天満宮 文道会館）

<新規事業>

京の菓子文化「京都をつなぐ無形文化遺産」選定記念イベントとして、京菓子の歴史・文化や職人の技に触れ、京菓子の魅力を味わうイベントを京都市、北野天満宮と共催で今年度に初めて実施した。

京菓子の老舗8店の協力を得て、各店が趣向を凝らしたイベント限定の京菓子と抹茶の一服コーナー、京菓子の歴史・文化を紹介したパネル展示、職人の技が光る工芸菓子等の作品展、木型・見本帳等の展示を行ったほか、日替わりで京菓子についての文化講座、和菓子の製作実演等も実施した。

開催日 3月2日～4日

会場 北野天満宮 文道会館

参加店舗 老松、鍵善良房、亀屋良長、笹屋伊織、末富、俵屋吉富、鶴屋吉信、二條若狭屋

参加人数 1,560人



- ② 高台寺「夜咄」夜のお茶会
開催期間 1月12日～3月4日の金・土・日
参加人数 1,010人
- ③ 西陣「京料理 萬重」と京祇園新地「いづう」の若主人による特別料理教室と旧花街島原散策
開催日 2月4日
参加人数 32人
- ④ 第39回「京都名流いけばな展」
いけばな圏<京都> 16流派により入洛客を歓迎するいけばな展を実施した。
開催期間 1月23日～3月4日
会場 JR京都駅 新幹線コンコース
- ⑤ 京都・花灯路事業（実績等詳細は25～26ページに掲載）
- ⑥ みやこ学び旅2018 明治維新150年記念「明治維新と西郷隆盛」
開催期間 3月9日～15日
会場 座学講座：平安女学院大学京都キャンパス
課外講座：「京の冬の旅」特別公開寺院等
参加人数 328人

⑦ その他、キャンペーン協賛の市内観光施設での体験イベント、宿泊施設でのプレゼント等を実施。

(9) 「京の冬の旅」キャンペーン全国宣伝販売促進会議の開催

JRグループ6社および全国の主要旅行会社の商品造成担当者、宣伝担当者を招き、京都デステーションキャンペーン全国宣伝販売促進会議を開催し、旅行商品の設定および宣伝販売促進を要請した。

開催日 平成30年3月6日・7日

会場 ホテルグランヴィア京都

出席者 約450名

(10) 京都デステーションキャンペーン実行委員会による活動

京都市と共同で京都デステーションキャンペーン実行委員会を組織し、テレビCMや誘致ポスターの制作等、京の冬の旅キャンペーンのPRを促進した。

(11) 誘致宣伝展開

① 誘致宣伝ポスター、パンフレットの作成・掲出配布

「京の冬の旅」キャンペーンポスター、パンフレットを作成し、全国のJR主要駅をはじめ、京阪、阪急、近鉄、南海等の関西私鉄各社、京都市交通局、主要旅行会社等で掲出配布した。その他、JR各社、大手旅行会社の協力を得て、冬の京都旅行商品パンフレットにキャンペーンイベントを掲載した。

◀地元制作ポスター・車内広告▶

計27,810枚

○JR駅貼（B1・5枚組）

○JR・私鉄・京都市及び三都市交通局駅貼（B1・8種）

○私鉄駅貼（B2・4種）

○JR・三都市交通局・近鉄・京阪バス（B3・4種）

- 地下鉄横枠広告
- 地下鉄指詰めステッカー



《JRグループ制作ポスター》

計132,440枚

- JR 駅貼 (B0・4種)
- JR 車内吊り (B3・4種)
- JR 車内額貼 (B3×4サイズ・3種)
- JR 車内額貼 (B3×2サイズ・3種)
- JR 車内ドア上 (変形・2種)



《パンフレット》

- 「京の冬の旅」イベントガイドブック 1,000,000部
 - 「京の冬の旅」ダイジェスト版リーフレット 45,000部
 - 「京の冬の旅」スタンプラリー 177,500部
 - 京都定期観光バス 秋冬号 400,000部
 - 非公開文化財特別公開ガイドブック 15,000部
- ② マスコミ媒体等による誘致宣伝

全国主要地区のテレビ・新聞・雑誌等のマスコミに対して、取材協力の要請を行うとともに、「京の冬の旅」のオープニングイベントや試乗取材会を開催するなど、キャンペーンイベントの記事掲載のための誘致宣伝に努めた。取材報道等の実績は以下のとおり。

《テレビ・ラジオ》

- テレビ大阪「おとな旅 あるき旅」
- 読売テレビ「クチコミ新発見！旅ぷら」
- BS日テレ「地球劇場」

Ⅱ 京都ブランドの向上を目指す京都観光振興事業

(公益目的事業会計)

1 「京の夏の旅」キャンペーンの実施

夏季観光客誘致事業として取り組んでいる「京の夏の旅」キャンペーンは、「文化財特別公開」や、定期観光バス特別コースの運行、京の歴史文化に培われた「伝統産業・文化」、昼間とはひと味違った観光を楽しむ「朝観光・夜観光」、豊かな食材と伝統の技を楽しむ「京の食文化」等様々な切り口から、幅広い層の観光客に京の夏を楽しんでいただけるよう多彩なイベントを企画実施した。

また、JR各社をはじめ、京阪、阪急、近鉄、南海の関西私鉄各社、京都市交通局など、関係機関との密接な連携のもと、誘致宣伝活動の強化や旅行商品化の促進に努めた。

(1) 第42回「京の夏の旅」文化財特別公開

「近代の名建築」や「眺望」「庭園の美」をテーマに普段見ることのできない7箇所の社寺や施設の特別公開を実施した。拝観・見学者数の合計は、125,654人で、対前年度比76%となった。

公開期間 7月8日～9月30日（一部異なる）

公開箇所 本野精吾邸／大雲院 祇園閣／京都大学 花山天文台／東本願寺飛地境内地 涉成園「蘆菴」／上賀茂神社 本殿・権殿／下鴨神社 本殿・大炊殿／旧三井家下鴨別邸<主屋二階>



(2) 第42回「京の夏の旅」定期観光バス特別コース

7月から9月末までの期間、「近代建築と眺望」をテーマにしたコースや「別邸と庭園」をめぐるコース、「京の夏の旅」初運行となる早朝の禅寺拝観と坐禅を体験する朝コース、嵐山の宮廷鶺鴒を楽しむ夜コースの4コースを設定し運行した。乗車人数合計は5,723人、対前年度比78%となった。各コースの実績は以下のとおり。

コース名	運行期間	対象箇所	乗車人数
モダン！京の近代建築と市内一望の絶景をたずねて	7月8日～9月30日	本野精吾邸／大雲院 祇園閣／京都大学 花山天文台／湖月茶屋（喫茶）／白河院	1,891人
京の別邸と庭園美をたずねて	7月8日～9月30日	東本願寺飛地境内地 涉成園「蘆菴」／旧三井家下鴨別邸（8月10日～27日は主屋二階特別公開）／旧九條家別邸 拾翠亭／西尾八ッ橋の里<西尾八ッ橋別邸>（甘味）／下鴨福助（昼食）	2,618人
朝の禅寺特別拝観と樂焼の世界	7月2・8・23・30、8月19・26・27日	大徳寺 大慈院（坐禅）／大徳寺 大仙院（特別拝観）／樂美術館（館内と樂家玄関前まで特別見学）／泉仙（朝食）	206人
宮廷鶺鴒と夕景の嵐山	7月1日～9月23日	嵐山宮廷鶺鴒（鶺鴒匠による鶺鴒の説明付）／法輪寺と夕景の嵐山散策／渡月亭（夕食）	1,008人

- (3) 京都「千年の心得」(実績等詳細は17ページに掲載)
- (4) 京の食文化キャンペーン「食遊菜都2017・夏」(実績等詳細は18ページに掲載)
- (5) 京の体験キャンペーン「京のたしなみ」(実績等詳細は19ページに掲載)
- (6) 京の夏の旅キャンペーンイベント

観光客のニーズに応えるため、夏ならではの茶会をはじめ、参加体験型のイベントを実施した。

① 京都・大原探訪

開催期間 7月1日～9月30日の土・日・祝

参加人数 89人

② 高台寺「夜の観月茶会」

開催期間 9月8日～24日の金・土・日

参加人数 469人

③ 「京の七夕」事業(実績等詳細は25ページに掲載)

(7) “都の賑い”事業への協力

京都花街組合連合会、公益財団法人京都伝統伎芸振興財団主催の6月恒例のイベントとして定着した“都の賑い”「京都五花街合同公演」の誘致宣伝に努めた。

開催日 6月24日・25日

(8) 誘致宣伝展開

① 誘致宣伝ポスター、パンフレットの作成、掲出配布

「京の夏の旅」ポスター、パンフレットを作成し、全国のJR主要駅や京阪、阪急、近鉄、南海等の関西私鉄各社、京都市交通局、主要旅行会社等へ掲出配布した。その他、JR各社、大手旅行会社の協力を得て、夏の京都旅行商品パンフレットにキャンペーンイベントを掲載した。

＜ポスター＞ 計17,040枚

○駅貼 (B1・9種／B2・4種)

○車内吊り (B3・3種)

＜パンフレット＞

○京の夏の旅 イベントガイドブック 400,000部

○京の夏の旅 ダイジェスト版リーフレット (3種) 50,000部

○定期観光バス 春夏号 420,000部

＜その他＞

○京都市営地下鉄車内横枠広告 270枚

○京都市営地下鉄指詰ステッカー 560枚

② マスコミ媒体等による誘致宣伝

全国主要地区のテレビ・新聞・雑誌等のマスコミに対して、取材協力の要請を行うとともに、「京の夏の旅」の試乗取材会を開催するなど、キャンペーンイベントの記事掲載のための誘致宣伝に努めた。取材報道等の実績は以下のとおり。

＜テレビ・ラジオ＞

○テレビ大阪「おとな旅 あるき旅」

○読売テレビ「クチコミ新発見！旅ぶら」

○NHKラジオ 市町村だより

○中国放送「dポーン データ放送」ほか

＜新聞＞

京都新聞／朝日新聞／読売新聞／産経新聞／毎日新聞／北日本新聞／中国新聞／山陽新聞／西日本新聞／西日本スポーツ新聞／日刊ゲンダイ／大阪日日新聞／市民しんぶん ほか

＜雑誌＞

ジパング倶楽部事務局「ジパング倶楽部」／JTB MOOK「夏限定の京都」／JTBパブリッシング「ノジュール」／ウェッジ「ひととき」／白川書院「月刊京都」／リーフ・パブリケーションズ「Leaf」 ほか

＜Web＞

J Rおでかけネット（J R西日本）／そうだ 京都、行こう。（J R東海）／マイナビニュース（マイナビ）／サライjp（小学館）／キナリノ（カカクコム）／@DIME（小学館）／anan Web（マガジンハウス） ほか

＜その他＞

当協会ホームページをはじめ、京都観光Navi、月刊観光情報誌「京ごよみ」、私鉄情報誌での情報掲載等による情報発信を実施した。

③ J R各社・旅行会社への宣伝販売促進要請

J R各社および主要旅行会社に対して、宣伝販売促進を依頼するとともに、定期観光バスについては、J Rグループの端末や主な旅行会社において販売を行った。

④ 試乗取材会等の開催

○「京の夏の旅」オープニングセレモニー

「京の夏の旅」特別公開対象箇所である京都大学 花山天文台において、オープニングイベントを開催し、マスコミ各社への広報並びに関係機関への事業協力の要請を行った。

開催日 7月5日

会場 京都大学 花山天文台

○「京の夏の旅」定期観光バス特別コース試乗取材会

主要都市の新聞社等マスコミ各社、J Rや関西私鉄各社等関係機関を招き、定期観光バス特別コースの試乗取材会を実施した。



開催日 7月6日

出席者数 マスコミ、JR、関西私鉄、旅行会社、ホテル、旅館関係者等約120人

2 「京の冬の旅」キャンペーンの実施

冬季観光客誘致事業として取り組んでいる「京の冬の旅」キャンペーンは、JRグループ6社共同によるデスティネーションキャンペーンとして全国規模での誘致宣伝、販売活動を行った。平成30年が慶応4年(1868)の「明治維新」から150年の節目にあたることや、大河ドラマ「西郷どん」の放映にちなみ、「幕末・明治維新」や「西郷隆盛」ゆかりの寺院をはじめとする15か所の非公開文化財特別公開や定期観光バス特別コースの運行、関連イベントの実施に取り組んだ。さらに、京の歴史文化に培われた「伝統産業・文化」、昼間とはひと味違った観光を楽しむ「朝観光・夜観光」、豊かな食材と伝統の技を楽しむ「京の食文化」等、様々な切り口から幅広い層の観光客に京の冬を楽しんでいただけるよう多彩なイベントを企画実施した。

また、JRグループ6社をはじめ、関西私鉄各社、京都市交通局、旅行会社各社等、関係機関との密接な連携のもと、誘致宣伝の強化や旅行商品化の促進に努めた。

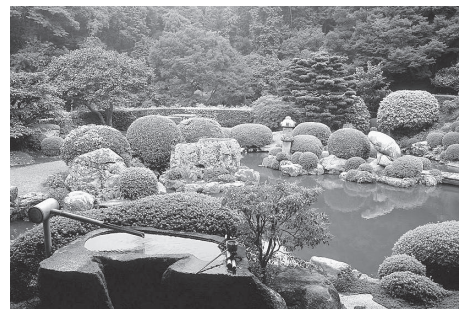
(1) 第52回「京の冬の旅」非公開文化財特別公開

「明治維新150年記念」と「西郷隆盛」をテーマに、普段見ることのできない建築、庭園、襖絵など、15か所の文化財を特別公開した。拝観者数の合計は、対前年度比82%の306,538人となった。

公開期間 1月6日～3月18日(一部異なる)

公開箇所 常林寺／清水寺 成就院／泉涌寺 舍利殿／東福寺 禅堂・経蔵／東福寺 即宗院／伏見稲荷大社 御茶屋／相国寺 法堂・方丈／相国寺 豊光寺／相国寺 林光院／宝鏡寺／妙覺寺／妙心寺 三門／妙心寺 東海庵／東寺 五重塔／大黒寺 計15か所

拝観者数 306,538人



(2) 第52回「京の冬の旅」京都定期観光バス特別コース

1月から3月までの期間、特別公開箇所や京都ならではの味をめぐる定番の4コースに加え、北野天満宮で初開催となる梅苑ライトアップを訪ねる「夜コース」、朝の禅寺で坐禅体験や朝食を堪能する「朝コース」や学びの要素が詰まった「大人の修学旅行コース」などを設定し、観光客の幅広いニーズに対応した特別コースを運行した。特別コース合計の乗車人数は9,664人で、対前年度比87%となった。各コースの実績は以下のとおり。